

## 伊勢崎市優秀学習指導案 小学校

## 【令和元年度まで】

NO	校種	教科	学年	単元名(題材名)	手立て等	年度	月
1	小	音楽	1	ようすをおもいうかべよう 「おどるねこ」「ひのまる」他	グループで拡大した歌詞カードを使って歌い方を書き込み、試す活動を取り入れる	H27	11
2	小	音楽	1	ようすをおもいうかべて 「ぺんぎんさん」「おどるこねこ」他	子供たちに親しみがあり、興味のある動物の曲を扱う	H13	11
3	小	音楽	1	いいおとみつけて 「おもちゃのシンフォニー」他	音当てゲームの形式を取り入れる	H10	11
4	小	音楽	2	ひょうしをかんじて リズムをうとう 「この空とぼう」「いるかばざんぶらこ」「山のポルカ」おまつりの音楽	音楽を形づくっている要素を取り入れながら、おまつりの音楽をつくる	H30	10
5	小	音楽	2	リズムにのってあそぼう 「トルコこうしんきょく」「山のポルカ」他	それぞれのリズムにあった言葉を当てはめ、その言葉を言いながら打つ	H22	11
6	小	音楽	2	いい音をみつけてあそぼう 「虫のこえ」「音さがし」他	色々な楽器を触ったり音を出したりする	H17	11
7	小	音楽	2	おはなしを音がくで 「おむすび ころりん」他	音のイメージがつかみやすい歌詞の擬音語に着目させる	H09	12
8	小	音楽	3	いろいろな音色を感じとろう 「トランペットふきの休日」「アレグロ」「おかしなすぎな まほう使い」	「音づくりのワザ」を使って奏法や重ね方を試行錯誤する	H26	10
9	小	音楽	3	ふしのとくちょうをかんじとろう 「バードウォッチング」「馬にのって」他	2つの曲を比較して聴いたり身体表現をする	H22	11
10	小	音楽	3	様子を思い浮かべて聴いたり歌ったりしよう 「ふじ山」他	身体表現としての指揮をしながら繰り返し練習する	H14	11
11	小	音楽	3	がっきを合わせて 「かぼちゃ」「オーレ チャンプ」他	児童各自にねらいをもって取り組ませる	H11	10
12	小	音楽	3	ようすを思いうかべて 「こねこと小鳥」「ふじ山」他	曲に対するイメージや思いを同じくする者同士グループと作り、お互いに聴き合う	H09	12
13	小	音楽	4	せんりつの重なりを感じ取ろう	対照的な2つの旋律を重ねる場面で、自分の考えた表現の工夫や演奏により表現の工夫が出来る	H28	10
14	小	音楽	4	ふしのとくちょうを感じ取って表現しよう 「陽気な船長」他	曲にぴったりの言葉を考えながら範奏を聴き、友達の発表する言葉についての発言を聴いた後、再び範奏をタンギングに着目して聴く	H18	10
15	小	音楽	4	いろいろな音をつくり、音を組み合わせたりしたのしもう 「いろいろな木の実」他	それぞれのパートにあう楽器を使って練習を進める	H16	10
16	小	音楽	4	いい音えらんで 「音色のちがいに気づこう」他	ワークシート「めざせ！アンサンブルのチャンピオン」のチェックポイントを用いて学習を進める	H13	10
17	小	音楽	4	様子を思いうかべて 「メリーさんのひつじ」他	つくる音のイメージを具体的に言葉で表す	H12	11
18	小	音楽	4	ひびけ歌声 「おくりもの」「気球に乗ってどこまでも」	お互いの声を聴き合う	H10	11
19	小	音楽	4	ふしを重ねて表現を楽しもう 「きゆう友」「もみじ」他	グループ活動を取り入れ、良さを賞賛したり、練習方法の提示やつまずきに対して助言する	H09	10
20	小	音楽	4	ふしの重なりを感じ取って歌おう 「パレード ホッポー」他	OHPでの紅葉の写真や旋律線の提示から、一人一人の二部合唱へのイメージを育てる	H09	10
21	小	音楽	5	いろいろな音のひびきを味わおう 「小さな約束」「いつでもあの海は」他	友達の演奏を聴く活動を入れることで、色々な工夫の仕方に気付く	H27	9
22	小	音楽	5	曲想を味わおう 「ハンガリー舞曲」「君の笑顔が好きだから」	ワークシートを用いてそれぞれの場面のポイントとなる観点を絞って考えられるようにする	H25	10
23	小	音楽	5	和音の美しさを味わおう 「静かにねむれ」「それは地球」他	音楽を特徴付けている要素を一つずつ取り上げ、確かめながら聴く	H23	10

## 伊勢崎市優秀学習指導案 小学校

NO	校種	教科	学年	単元名(題材名)	手立て等	年度	月	
24	小	音楽	5	曲想を味わおう	「だれかが口笛ふいた」他	グループ毎に個々の考えをもとに話し合う活動を取り入れる	H23	11
25	小	音楽	5	曲想を感じ取ろう	「秋にさよなら」「キリマンジャロ」他	弦楽器の奏法の違いに着目して聴く	H20	9
26	小	音楽	5	情景を音楽で表現しよう		発表グループをしばって鑑賞し、聴く観点を明確に示す	H16	11
27	小	音楽	5	おはやしをつくろう	「祭りばやし」	グループごとに旋律やリズムを考えて発表したり聴き合ったりする	H15	11
28	小	音楽	5	きれいなひびきで	「荒城の月」「箱根八里」他	自分たちの歌を録画して聴いたり、グループで練習の目標を決める	H14	10
29	小	音楽	5	様子を思い浮かべて	「走れメロス」「冬げしき」他	グループごとに工夫した表現を中間発表する中で、表現を工夫しあうカードを使う	H12	11
30	小	音楽	5	物語と音楽	「走れメロス」	音づくりワークシートやグループ活動を取り入れる	H09	11
31	小	音楽	6	曲想を味わおう	「広い空の下で」「ハンガリー舞曲第5番」「風を切って」	二部合唱の練習で音の重なりの特徴を意識し曲想を味わいながら表現させる	H31	10
32	小	音楽	6	鎌倉の今様をつくろう	雅楽「越天楽」「越天楽今様」	旋律づくりの「わざ」を提示することは有効か	H29	11
33	小	音楽	6	曲想を味わおう		曲想にふさわしい表現を工夫する場面で個の考えを持ち寄りグループ活動に臨み話し合いに生かされ活動に取り組む	H28	10
34	小	音楽	6	いろいろなひびきを味わおう	「子犬のワルツ」「津軽じょんから節」他	具体的な学習カードを活用する	H21	10
35	小	音楽	6	曲想を感じ取ろう		各グループの発表を聴き合い、それぞれの演奏についての良さや改善点を伝え合う活動を取り入れる	H20	11
36	小	音楽	6	曲想を感じ取ろう	「木星」「おそすぎないうちに」	楽曲を構成に即して分割し1回ごとに聴取の目的を持った分析的聴き方をする	H19	9
37	小	音楽	6	いろいろなひびきを味わおう	「茶色的小びん」「子犬のワルツ」他	自分たちの演奏を録音し客観的に聴き、曲を特徴づけている要素を絞って話し合い活動をする	H18	10
38	小	音楽	6	音楽の特徴を感じて	「ラバース コンチェルト」他	地域の箏の演奏家に支援を受ける	H13	10
39	小	音楽	6	情景と音楽	組曲「道化師」他	お互いの演奏の良さを認め合い、表現の工夫の助言をし合うお知らせカードを活用する	H11	11
40	小	音楽	6	ふしの重なりを感じ取って表現しよう	「勇気一つを友にして」他	各パートや楽器ごとの練習を行う	H11	11
41	小	音楽	6	歌声や楽器のひびき	「勇気一つを友にして」「風を切って」	グループごとにイメージに合う演奏をめざして演奏形態を工夫する	H10	10

## 【令和4年度から】

NO	校種	教科	学年	単元・題材名	参考となる内容等	年度	月
42	小	音楽	5	「いろいろな音色を感じ取ろう」	児童が交流する場面での視点のもたせ方が参考になる 3つの教材の扱い方に、題材のねらいにせまる統一性が見られることが参考になる	R4	9
43	小	音楽	5	曲想の変化を感じ取ろう	・めあてを達成させるための手立てが明確で、児童の実態に合っている。	R6	11